

へきしんディスクロージャー

平素より「へきしん」をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

2025年度第3四半期の業況をお知らせいたします。



令和7年度上半期 経営報告会を開催（11月17日）



株式会社NTTドコモ東海支社と「災害時の連携に関する協定」を締結（11月12日）



名古屋国税局長が「キャッシュレス推進デー」を視察(12月1日)



（一番奥の左側 端本 秀夫 名古屋国税局長）

刈谷警察署および株式会社キャッチネットワークと特殊詐欺防止キャンペーンを実施(10月15日)



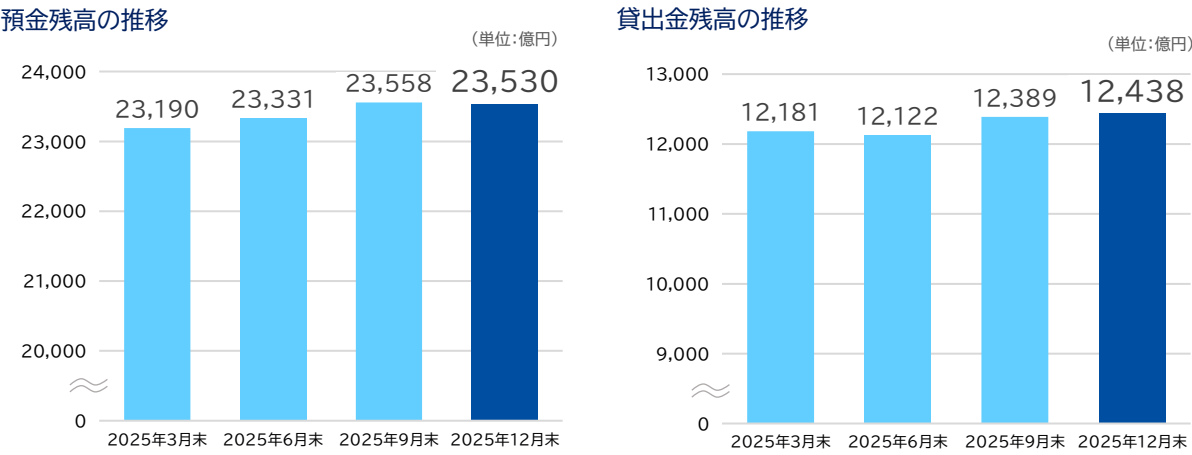
当金庫の概要（2025年12月末現在）

■ 創 業	昭和25年10月25日	■ 店 舗 数	78店舗（うち出張所1カ所、インターネット支店1店舗）
■ 預 金	2兆3,530億円	■ 駐 在 員 事 務 所	1カ所（バンコク）
■ 貸 出 金	1兆2,438億円	■ 店舗外ATMコーナー	58カ所（共同ATMコーナーを含む）
■ 出 資 金	11億75百万円	■ 役 職 員 数	1,239名
■ 会 員 数	79,120先	■ 長期発行体格付	A+（JCR）（2025年1月取得）

(注1)本資料に掲載している計数は、会計監査人の監査を受けておりません。
(注2)本資料に掲載している計数は、単位未満を切り捨てて表示しています。

預金・貸出金の状況

地域の皆さまのご愛顧により、安定した経営規模で推移しています。



金融再生法に基づく開示債権

不良債権については、地域経済への影響を十分に考慮しつつ減少に努めています。

金融再生法開示債権の状況 (単位:億円)

	2025年 9月末	2025年 12月末
金融再生法ベースの 不良債権(A)	339	343
破産更生債権及び これらに準ずる債権	28	31
危険債権	264	265
要管理債権	46	46
正常債権	12,089	12,136
合 計(B)	12,428	12,479
不良債権比率(A)／(B)	2.73%	2.75%

(注) 2025年12月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の категорияにより分類しています。債務者区分は、2025年9月末時点における当金庫自己査定による債務者区分を基準としています。ただし、10月1日から12月31日までに倒産、不渡り、延滞等の客観的な事実並びに内部格付による債務者区分の変更等があった債務者については、当金庫の定める基準に基づき債務者区分を見直すことにしています。従って、2025年9月末の計数とは算出方法が異なるため、計数は連続していません。不良債権比率は、小数点第3位を四捨五入して表示しています。

有価証券の時価情報

国債、地方債、格付の高い社債・円建外国債券などの債券を中心に運用を行っています。
市場金利の上昇等により時価は以下のようになっていますが、評価損は、内部留保により蓄積された利益剰余金(1,943億円)で吸収できる水準に収まっています。

種 類	2025年9月末		2025年12月末	
	時 価	評価差額	時 価	評価差額
その他有価証券	6,754	△494	6,797	△569
株 式	182	51	179	56
債 券	4,086	△421	4,095	△509
その他	2,486	△123	2,523	△117
売買目的有価証券	—	—	0	—
満期保有目的の債券	—	—	—	—

(注) 1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいています。
2. 評価差額は、期末日の帳簿価格と時価の差額です。
3. 「その他」は投資信託・外国証券等です。
4. 本表には市場価格のない株式等及び組合出資金を含んでいます。
5. 売買目的有価証券については、個人向け国債4百万円を一時的に保有しています。

